

小城市立 小中一貫校 芦刈観瀾校 学校だより 13【6月号③】

ともに



平成 29 年 6 月 13 日 発行 《文責》 校長:濱崎 豊治 副校長:北村征一郎

日曜フリー参観、ありがとうございました

「小城市教育の日」(6月の第2日曜日)の6月11日(日)に開催しました。お忙しい中、多数御参加いただきありがとうございました。各教科等の授業や小学部の一部の学級と中学部全学級で「ふれあい道德」を公開しましたが、お子さんの様子はいかがでしたでしょうか。小学部の「親子ふれあい活動」では、各学年、学級役員さんを中心に工夫した活動を計画していただき感謝いたします。各学年の活動は以下のとおりです。

- 1年生 (フォトフレームづくり)
- 2年生 (ミニミニ運動会)
- 3年生 (工作:クリスタルファンタジー)
- 4年生 (ドッチビー&面浮立)
- 5年生 (グループ対抗ゲーム)
- 6年生 (コサージュづくり&ミニミニ運動会)

また、「PTAバザー」についても、品物の提供、購入等に御協力いただきありがとうございました。役員さんもこれまでの様々な準備や御世話等、お疲れ様でした。ありがとうございました。収益金は、芦刈小中学校PTAで有効に活用させていただきます。



第1回学校評議委員会を開催しました

フリー参観に合わせて開催しました。授業や子ども達の様子も参観していただき、地域、保護者等の外部からの目、声として、学校の取組及び状況等に対する忌憚のない建設的で貴重な御意見をたくさんいただきました。観瀾校の子ども達のために、今後の学校改善に生かしてまいります。学校評議員の皆様には、お忙しい中、御出席いただきありがとうございました。

会の内容と御意見等は、以下のとおりです。

(内容)

- ・ 委嘱状の交付
- ・ 参加者の自己紹介
- ・ 報告 (本年度の学校経営計画、学校評価計画、年間行事予定、いじめ防止対策学校委員会等)
- ・ 情報交換会及び意見交換

(御意見等)

- 学校評議員は、会議に参加して発言するだけでなく、日頃から保護者や地域と学校をつなぎ、調整する役割を積極的に果たしていきたいので、何かあったら是非相談してほしい。
- 携帯やインターネットでは、色々な問題が起こっており、7月1日(土)1校時目の「情報モラル講演会」には、親が責任を持って自分の子どもを守るために、保護者をもっと危機感をもってたくさん参加したほうがよい。昨年度は、保護者からの参加が少なかった。親の知らないところで多様な危険が多発していることへの切実感を保護者が持つ必要がある。
- 学力向上では、全国的にも中学部上学年になるほど学力が落ちている傾向にあり、なぜかを考える必要がある。子、親、先生が親密に連携し、仲良くなることが大切であり、中学部での授業参観率を高めるイベントを仕組むなど工夫してほしい。また、読書指導を充実させ、人間関係をよくしていくことは、学力向上につながる。
- 体育大会は、とてもよかった。感謝している。やはり小学部と中学部と一緒にがんばる姿や子ども達主体の運営はよい。しかし、ラジオ体操は下手である。体育大会でやるのであれば、しっかりできるように指導を強化してほしい。また、放送も聞こえにくい。
- トップクラスの選手からの実技指導を受ける機会があったが、技術が高い人は、やはり心ができている(心技体)。子ども達に、人から指導を受けたら、「はい!」と返事することを大切に指導を中学部でも強化してほしい。
- 小中一貫校なので、卒業式は、9年生だけにすることはできないか検討してほしい。
- 「いじめは犯罪につながる」という意識をみんなが強く共有すると危機感が高まる。 など

平成29年度

芦刈観瀾校学校評議員

- ・ 大庭 敏伸 様 (町分)
- ・ 古川 恭子 様 (中村)
- ・ 大坪 正徳 様 (高道)
- ・ 森永 健一 様 (小路)
- ・ 千葉 雅則 様 (西道免)

